

お得にお試し、気軽に注文 ちょっと待って、定期購入かも?!

SNSの広告をみて「初回お試し980円」の美容液を購入し、商品到着後に定期購入だとわかった。「2回目以降は解約したい」と伝えたら、定価の差額分として高額な請求があった!

“1回限り、お得にお試し” のつもりで注文したのに、実際は定期購入だった…という相談が多い状況です。

通信販売の定期購入では、注文時の最終画面で「最低購入回数・総支払額・解約方法」が表示されます。

注文を確定する前に必ず確認しましょう!



注文前の大事なポイント

- トラブルに備えて、証拠として最終画面のスクリーンショットを残そう!
- 購入を焦らせる広告は要注意!!

なぜ2回目が届くの?!



横浜市消費生活総合センター 🔍 検索

相談事例など暮らしに役立つ情報満載!



消費生活相談電話

045-845-6666

(平日 9:00~18:00
土・日 9:00~16:45)

いざ



というときの備え

～災害対策のプロから話を聞こう～

令和6年2月17日(土) 13:30～16:45

横浜市保土ヶ谷公会堂

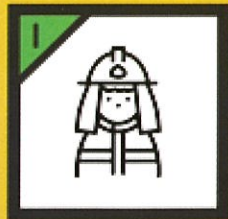
受付13:00～

近年増加している地震・風水害等の**災害への備え**について専門家にお話しいただきます！！

※当日、講師都合により内容・講師が変更となる場合がございます。予めご了承ください。



聞きたいテーマのみの参加も可能！



13:30～14:20

過去の地震から見る地震対策

緑消防署長 寺山 洋司 氏 (元 保土ヶ谷消防署副署長)



14:30～15:20

水害ハザードマップの使い方・探し方

(株)防災小町 代表 田上 敬 氏 (元 自衛官)



15:30～16:20

関東大震災100年を振り返り、その後について
～震度7にどう対応する!?～

横浜桐蔭大学客員教授 佐藤 栄一 氏

主催：保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク

(事務局：保土ヶ谷区役所・保土ヶ谷区社会福祉協議会)

お問い合わせ：保土ヶ谷区社会福祉協議会

(TEL 045-341-9876)

3月に防災ウォークも実施予定！

申込はこちら
又は
お問い合わせへ





版 瓦 し 消 火

令和6年1月
発刊
保土ヶ谷消防団
広報委員会



保土ヶ谷消防団 団長
久保田 重雄

令和6年の輝かしい新年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
また平素は、消防団活動に特段のご理解とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

私が団長に就任しまして、丸々3年間は、コロナウイルス感染症の蔓延により、保土ヶ谷消防団で決めた感染症防止対策のルールで窮屈な消防団活動となっておりますが、昨年5月からコロナウイルス感染症が、2類から5類に移行され、以前の消防団活動が戻って参り、嬉しく思います。

消防操法技術訓練会も開催できることになり、昨年5月頃から訓練を始動し、11月の大会まで約7か月間訓練に邁進することができました。また、盛大な壮行会を開催できましたこと、関係各位の皆様にご心より厚く御礼申し上げます。

全団員が一致団結【オール保土ヶ谷】で進めることができ、その結果、大きな【団結力】を得られましたことは大きな喜びであります。

災害の激甚化、頻発化が叫ばれる中、この訓練は、1秒でも早く火を消すための重要な訓練と位置づけられております。

操法大会に関わられた団員の皆様、大変お疲れさまでした。

さて私が団長に就任時から掲げております3つのスローガン【災害対応力の高い消防団】【愛される消防団】【カッコイイ消防団】今年もこの3つの柱で進めてまいります。

家族の支えと地域の皆様のご理解、ご協力無くして成り立たないのが消防団です。消防署と消防団は、車の両輪です。消防署と一致団結し、更なる連携を強化し、大規模災害に向け地域の防災リーダーとして、区民の皆様の生命、財産、安全、安心の確保のために郷土愛の精神で邁進してまいります。

結びに、すべての団員のご家族の皆様に、改めて心より感謝申し上げ、区民の皆様のご健勝とご多幸、保土ヶ谷消防団の皆様の益々のご活躍、ご健勝とご多幸をご祈念申し上げて年頭の挨拶といたします。



保土ヶ谷消防署 署長
堀田 廣公

令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

こうして、皆様と新しい年を迎えられましたことをうれしく思います。

また、年末年始の消防特別警戒にあたられた皆様、大変お疲れ様でした。消防団員の皆様のおかげで365日切れ目なく、市民の安全の確保に努めることができました。

深く感謝いたします。

さて、昨年を振り返りますと6月早々に台風の影響を受け、岩井町などでがけ崩れが発生し住民の方々の避難がありました。その後は局地的な豪雨等もなかったですが、地球規模では各地域での紛争が勃発、近隣諸国との緊張関係など非常に厳しい社会環境になってきています。

こうした時代の中でも、消防操法技術訓練会が4年ぶりに開催され、第4分団1班が保土ヶ谷消防団の代表として大会において実力を遺憾なく発揮できたことは、署・団連携にとって今後の活動等において非常に期待が持て、心強いものがあります。

本年も引き続き、区民の安全をお守りするために、消防署・消防団が一致団結協力し頑張っていきたいと思っております。

本年が災害のない平穏な年となりますよう、そして消防団員の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。本年もよろしくお祈り申し上げます。



わが街の消防団員



「地元、保土ヶ谷はオレたちが守る！」
そんな熱い消防団員たちの素顔を
ちょっとだけご紹介します！

祭りと政事は任せて！ **市民マラソンを楽しんでいます！** **家族第一の牛乳屋**
心と体を癒す仕事をしています **副分団長、普段は医療従事者です** **消防はROCKだ！**
サーフィン歴は40年！ **ひまわり男じゃなくてレーザーだ！** **ひさびさに旅行に行きました！**
元高校球児、今は草野球を楽しんでいます！ **介護福祉士 介護の仕事は23年** **海の男だぜ！** **地域共助のサポートとなればと思います 活動しています** **定年間近でもラケットにける青春！**
遠藤を迎えてもバイク好きは変わらない **ベース好きのサラリーマンおやぢ** **面倒見の良さNo.1商店街会長** **人生のワンポイントを見つけよう！** **趣味は餅マスター！ 夫婦で楽しく活動しています** **休日は愛犬を連れてアウトドアライフ** **趣味はサウナ、写真撮影です**
家具を知り尽くした男！ **消防団に入ると繋がりが増えて楽しいですよ！** **病院の設備スタッフ、川島町のジュリー** **普段は農作業で汗を流しています！** **肉なら焼けど家は焼かせないぜ！** **薬学を学んでる学生です** **孫にデレデレ〜♪** **指導は厳しいけどペットには甘々〜**



保土ヶ谷区内で私たちが楽しみながら活動しています！！
あなたも私たちと一緒に活動してみませんか？

【お問い合わせ】 保土ヶ谷消防署総務・予防課
電話：045-342-0119 ファクス：045-342-0119
メールアドレス：sy-hodogaya-sy@city.yokohama.jp





私たちはこんな活動をしています



横浜市消防操法技術訓練会事前訓練

大規模災害対策地区本部運営訓練



2年に1回実施される市大会に向けて
保土ヶ谷消防団が一丸となって訓練しています。

大規模災害の対策として消防署と消防団の
本部連携実践訓練を継続的に実施しています。

上級救命講習

重症外傷者救助講習

消防出初式消防団一斉放水

ほどがや区民まつり広報



いつ何時でも、傷病者に対し応急手当できる様、
日々スキルアップを続けています。

地域との連携を図るため
消防団PRに力を入れています。

私たちと一緒に活動してみませんか！！

■消防団員になるには？

- 特別な資格は必要ありません
(男女問わず入団できます)
- 18歳以上70歳未満
- 区内在住・在勤・在学

■消防団員の待遇や補償は？

- 非常勤特別職の地方公務員です
- 活動中に負傷した場合の補償制度があります
- 年額報酬が支給されるほか、災害・訓練への出場時は出勤報酬が支給されます

保土ヶ谷を守るためみんな
の力が必要だワン！！

僕と一緒に活動してほしい
ドック！！



詳しい活動内容など
ホームページはこちら▲



保土ヶ谷消防団
マスコットキャラクター
「ドック」

未来をつくる、
神奈川県民のための
火災共済

組合員の皆様が火災等に遭ったとき、互いに助け合う制度です。

例えば、建物 1,000 万円 の保障の場合、

マンション等 耐火専用住宅

年間 **4,000円**

戸建て等 非耐火専用住宅

年間 **8,000円**

※新規加入の際、出資金 100 円をお預かりします。

※上記の掛金は一例です。詳細はお問合せください。

築浅でも、築 20 年でも、/
築年数に関係なく
ご契約いただけます。

広告

横浜市民共済生活協同組合
中山普及サービスセンター
横浜市緑区中山一丁目 8-17 ポート2ビル3階



0120-073-206

【受付時間】 月～金/午前9時～午後5時 (祝日・年末年始を除く)

HPからカンタンアクセス！
資料請求&
お見積りシミュレーション



お申込みも
こちらから！

更生
保護

オム人

令和5年12月1日発行
保土ヶ谷
保護司会報
第59号

「社会を明るくする運動」街頭啓発活動

社会連携部

今年で73回目となる「社会を明るくする運動」。犯罪のない安全で安心な社会、そして、一人も取り残さない社会の実現に向け、協調月間中の7月19日に街頭啓発キャンペーンを行いました。

初めて区を中心である区役所から星川駅を配布場所として設定。横断幕のぼり旗の掲出と共に、社明グッズ（啓発リーフレット、ウエットティッシュ、メモ帳）400部を配布しました。



当日は、前々日からの猛暑。人通りも普段より少なく感じた方もあったようだが、初めて神部（じんぶ）区長と職員の方が参加。加えて、宮田中学校校長、専任教諭、保土ヶ谷警察署、保土ヶ谷区社会福祉協議会、更生保護女性会、保護司各位と幅広く参加協力を得ることが出来たことは、今後の活動の指針となるでしょう。

小さな一つ一つが、大河の流れを生む支流の一滴と信じます。

市村 隆

保土ヶ谷区を担当して感じたこと

保護観察官 本吉 真彦

保土ヶ谷は坂が多いと聞いていました。環境調整で引受人に往電し、家庭訪問を約束し、電話を終えようとする時「車ですか？」と尋ねられ、「バスで行く」と応ずると「であれば、A駅からB行きのバスを利用し、Cバス停で下車すると良い」と助言を得ました。当日、そのとおりに行くと、同バス停で下車する方が多くいます。大きな商業施設がある訳でもなく、不思議に感じました。

面接を終え、帰り道の話となったところ、Cバス停は坂の頂上近くにあり、訪問地まで下って行けるので、利用客が多いと引受人から聞きました。以来、バスを利用する時は高低差を気にするようになり、また保護司の方のご苦勞を意識することとなりました。

さらに、当地には住込み就労で来る対象者が多いと聞いていました。当職が担当になってからも、転居してくる方が多くいます。思い切って土地を離れ、仕事の多い当地で心機一転頑張る、という気持ちだと思います。坂道は、「しばしば人生にたとえられる」と言います。本人にとって、充実感のある保土ヶ谷での生活であればと願っています。

保護司の方と一緒に引き続き努力してまいりますので、今後もよろしくお願いいたします。



褒章を受けて

徳茂 幸雄

まだ残暑厳しい中、観察所より藍綬褒章の内示があり、ただただ驚き、まさに青天の霹靂でした。

およそ20年前、退任間近の近隣保護司から誘いを受け、保護司活動などまったく無知な私でしたが、人生の糧になるかと思ひ引き受け、平成16年5月25日付で保護司を拝命しました。

まだ現役の会社員でしたので、平日の保護司会活動等には参加が困難であり他の保護司の方々の経験談等聞ける場面が殆どありませんでした。

定年退職までこのままいかざるを得ないかと思ひ、自責の念に駆られた時期もありましたが、継続は力なりの精神で粘り強く今日まで頑張ることが出来ました。

これまで多くの人達と出会い失敗もあり、また保護司として満足感を味わう事も出来ました。これで少しは社会貢献できたかなと、思っております。

来年3月の退任を控え、最後に褒章を頂戴できましたことは、ひとえに主任官始め、皆様方の御指導、ご協力の賜物と深く感謝しております。ありがとうございました。



定例研修

研修部

第2期定例研修が9月22日に参加者17名で行われました。この研修は、本吉主任官に夜「生活環境の調整」についてでした。

仮釈放であっても、満期釈放であっても、再犯・再非行に至ることなく円滑な社会復帰ができるように、「生活環境の調整」の果たす役割はとても重要です。

今回の研修では、「生活環境の調整」の基本を改めて振り返り、実施する上でどのような対応したら良いのか、Q&Aでわかりやすく解説していただきました。日頃対応に悩まれている方には、大変参考になったことと思います。

第3期定例研修は、2月16日(金)13時30分～「処遇困難事案への対応」についてです。多くの方の参加をよろしくお願い致します。定例研修会は保護司にとって、必修のものであり、ぜひご参加下さい。 渡部 明美



薬物乱用防止部会の活動

- ◎10月13日(金)JR保土ヶ谷駅東口に誕生した「リプラ保土ヶ谷(多世代交流拠点)」にて、薬物乱用防止の啓発活動をおこないました。
- ◎11月4日(土)保土ヶ谷町の本陣消防出張所で11回目となる本陣フレンドシップ・デーが開催され、防災意識の向上と共に啓発グッズを渡しました。
- ◎11月5日(日)社会福祉法人・同愛会と千丸台団地自治会の共催でまんまるフェスタが開催され、大勢の人で賑わいました。薬物乱用防止部会はブースを出し、グッズの配布を行ないました。 富津 徳幸

褒章を受けて

蘭 隆雄

保護司歴17年、消防団員歴36年。24歳で地元の先輩に誘われ消防団に入団し、この度、保土ヶ谷消防団副団長の階級で令和5年秋の褒章に際しまして、11月10日 総務大臣より藍綬褒章の伝達を受けました。

その後、皇居へ参内し、なんと幸運なことに最前列の真ん中に着席となり天皇陛下に拝謁し、お言葉まで賜りました。誠に光栄なことと感謝しております。

これもひとえに皆様の長年に亘る心温かなご指導の賜と深く感謝しております。

消防団の活動も、保護司の活動も『地域の安全・安心』を守ることに通じます。

これからも、二足のわらじを履き、感謝の気持ちを忘れずに、災害能力に優れた区民から愛されるカッコイイ消防団を心掛け、地域の更生保護活動に勤しみ、『地域の安全・安心』を守り、ご芳情に報いたいと思っております。

従前のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。



ほどがや区民まつり

10月28日

保土ヶ谷区民まつりが10月28日(土)に県立保土ヶ谷公園運動広場を会場に開催された。秋晴れに恵まれ、入場者数は公称5万人であった。

今年度は通常規模で開催され、グループや店舗など100団体がブースを出展した。ステージでは県警音楽隊・学生による吹奏楽やダンス、「ほどがや区の歌音頭」踊り、隣接した会場では陸上自衛隊横浜駐屯地が野外炊事車で調理する「自衛隊カレー」の無料提供、地区連合対抗綱引き大会等で多数の来場者を得て賑わった。

当保護司会は、薬防部会の薬物乱用防止指導員が中心となり、薬物のアトラクションを中心とした、「薬物クイズ」では保護者に伴われ、子供たちがクイズを解答して行く場面がほほえましかった。また「玉投げゲーム」では高齢者も加わり盛り上がりを見せた。1,000部の啓発グッズは午後1時ごろまでに全て配布し終わり盛況だった。



保護観察所 新庁舎参観・研修

総務部

10月23日(金)午後2時より保土ヶ谷保護司会の13名が参加し、新庁舎参観を行いました。

建て替えられた『よこはま新港合同庁舎』の参観は旧合同庁舎の頃を知っている私にとっては、びっくりするほどの近代的な建物で外観は赤レンガ倉庫の景観を損なわずに調和していて庁舎とは思えないモダンな建物でした。

新庁舎及び保護観察所の参観について、私たち保護司は、対象者の出頭要請があった時や主任官面接が行われる際には同行する場合があります。事前に新庁舎を参観しておくことは大切なことだと改めて思いました。観察所では沢山の部署・職員さんに支えられながら更生保護活動が行われていることを実感しました。また、面接を行う部屋、プログラムを実施する部屋等を見学し、通路・間取りを観て対象者に対する配慮が工夫されていることを感じました。後半は統括保護観察官の太田典子さんより『観察所における薬物依存のある人の処遇』についての研修が行われました。薬物プログラム対象者が増加している傾向を聞き、良い機会に再度、プログラムに関して学ぶことが出来て良かったです。

最後に一言、所長室からの景観はまるで絵はがきのようで横浜随一のすばらしい『ミナトヨコハマ』に感動したのは私だけではなかったようです。

次回の総務部の企画を乞うご期待!!

菌 隆雄



表彰関係

全国保護司連盟理事長表彰

市村 隆
大貫 文夫
阿部 学

関東地方更生保護委員会委員長表彰

高橋栄一郎
中島 輝正
宮津 徳幸

関東地方保護司連盟会長表彰

山森美千代

神奈川県知事感謝状

小林 溶子
菌 隆雄

横浜保護観察所所長表彰

野口 暢博
林 俊二

神奈川県保護司会連合会会長表彰

森 泰昭

横浜市議長感謝状

佐々木安恵

横浜市保護司会協議会会長表彰

徳茂 幸雄
市村 隆
小林 溶子
菌 隆雄
小柴 邦幸

人事関係

新任 水橋 恵美 令和5年10月1日付

—これからよろしくお祈いします—

● 編集後記 ●

広報部会に新しく水橋恵美部員が加わり、充実した部会に成長していきます。今回59号では、表彰関係者が15名、複数の表彰者と2名の褒章受賞者を含めると、20個の受賞がなされました。これも各保護司の皆様の努力が認められた結果と喜ばしく思います。保土ヶ谷保護司会の発展に期待して行きましょう。(坂)

発行人 阿部 学
発行所 保土ヶ谷保護司会
保土ヶ谷区社会福祉協議会内
編集 広報部会 TEL(341)9876
印刷所 東洋印刷
横浜市旭区川井宿町14-34 TEL(954)3175

ほどがや区の歌合唱団 お出かけ合唱隊のご案内

1 お出かけ合唱隊について

ほどがや区の歌合唱団では、十数人規模の「お出かけ合唱隊」を組織し、地域に出向いて保土ヶ谷区の歌『わがまち、保土ヶ谷』を普及する活動を実施しています。地域における諸活動の際にご利用ください。

主催者（自治会、地区社協、地域活動団体等）のご要望により、「なつかしの名曲」などを会場と一緒に合唱するなど、状況に応じたアレンジも可能です。

2 ご利用時のお願い

- (1) できればピアノ、電子ピアノ等が利用できると好都合です。ない場合には、キーボードを持参します。
- (2) 会場で一緒に歌う場合は、歌唱曲をご提示ください。特段希望がない場合は、合唱団側で選定します。（歌詞カードの増刷を依頼します。）
- (3) 合唱団の出演料は不要ですが、指揮者とピアニストの実費のご負担をお願いします。（1～2万円）

3 実績

- (1) 星川一丁目高齢者サロン「ひまわりの会」
- (2) コンフォール明神台「敬老者を祝う会」
- (3) 上菅田自治会「敬老会」 など



保土ヶ谷合唱祭

わがまち、保土ヶ谷

◆ 作詞／貝原萌奈実

◆ 作曲／岡島雅興

世界をつなぐ横浜の 港の西に見える町
すみれの花が咲きかおり
カルガモの群れがやってくる
豊かな自然に恵まれた
我らが故郷保土ヶ谷

東海道の宿場から 続く歴史は今もなお
町の平和と発展を 願う我らで創り出す
夢と希望に満ちる町
明日へと続く保土ヶ谷

帷子川は歌を乗せ 時代と共に流れてく
ここに生きる人々の笑顔は今日も輝いて
肩を寄せ合い手をつなぐ
結ぶみんなの保土ヶ谷

未来の命の幸せを
築くみんなの保土ヶ谷

申込先 090-7172-8504(村山) 090-7941-7226(金子)

ほどがや区の歌合唱団 団長 村山 猛